

2 会の総復習ドリル

4年生+さきどり5年生

答えと考え方

問題をとき終わったら、すぐに○つけをしましょう。

まちがえた問題はふく習しましょう。

算数 …… 1

理科 …… 8

社会 …… 10

英語 …… 12

国語の答えは反対側から始まります。

算数 01 > 大きな数

② 2～3ページ

答え

- 1 (1) 二十四億六千三百九十九万五千七百一十一
(2) 五千八百兆七千三百億六百万
- 2 (1) 65000083010000
(2) 3807010000
- 3 ア 6000 億 (600000000000)
イ 1 兆 4000 億 (1400000000000)
- 4 (1) 7 兆 6000 億
(7600000000000)
(2) 541 兆 8000 億
(541800000000000)
- 5 (1) 298 (2) 9、1020
(3) 3276 億 (327600000000)
(4) 3276 兆 (3276000000000000)
- 6 (1) 9853200000000
(2) 2000000003589
(3) 5983200000000

考え方

- 3 10 目もりで 1 兆^{ちよう}なので、1 目もりは 1000 億^{おく}を表すことがわかります。
- 5 大きな数をかたまりとみて計算します。
(1) $216 + 82 = 298$ だから、一億のかたまりは 298 こあります。
(3) $91 \times 36 = 3276$ 、1 万 \times 1 万 = 1 億だから、91 万 \times 36 万 = 3276 億
(4) $91 \times 36 = 3276$ 、1 億 \times 1 万 = 1 兆だから、91 億 \times 36 万 = 3276 兆
- 6 (2) 0 ではじまる整数^{い がい}はないので、0 以外でいちばん小さな数の 2 を、いちばん上の位^{くらい}に使用^{のこ}します。あとは、残りの数字を小さい順^{じゆん}に書いていきます。
(3) 6 兆にいちばん近い数を書くので、いちばん上の位は 6 にいちばん近い、5 を使用^{のこ}します。あとは、残りの数字を大きい順に書きます。

02 角

④ 4～5ページ

答え

1 (1) 48° (2) 300°

2 (1) (2) 320°

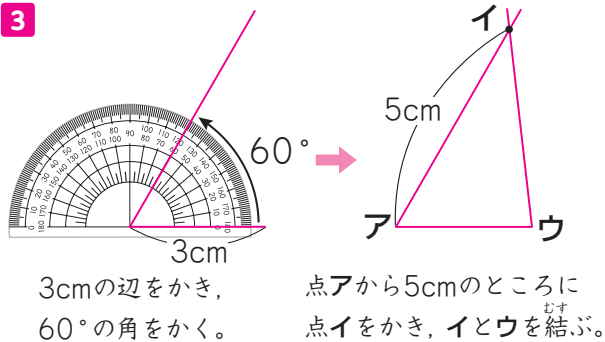
3 ※考え方を見てください。

4 65°

5 ア 60° イ 100° ウ 80°

6 105°

考え方



4 ①の角の大きさは、

$$45^\circ - 20^\circ = 25^\circ$$

アの角の大きさは、

$$90^\circ - 25^\circ = 65^\circ$$

5 アの角… $180^\circ - 50^\circ - 70^\circ = 60^\circ$

①の角… $180^\circ - 80^\circ = 100^\circ$

6 $360^\circ \div 12 = 30^\circ$ だから、下の図の①の角度は 30° です。短いはりは、①の角度の2こと半分だけ、12のところからまわっています。したがって、長いはりまわった 180° から、短いはりまわった

$$30^\circ \times 2 + 30^\circ \div 2 = 75^\circ \text{ をひいて、}$$

$$180^\circ - 75^\circ = 105^\circ$$



03 わり算の筆算

⑥ 6～7ページ

答え

1 (1) 20 (2) 210 (3) 800

2 ※筆算は考え方を見てください。

(1) 19 あまり 10

答えのたしかめ… $41 \times 19 + 10 = 789$

(2) 1780 あまり 2

答えのたしかめ… $3 \times 1780 + 2 = 5342$

3 ※考え方を見てください。

4 (1) 63 (2) 90

5 [式] $427 \div 29 = 14 \text{ あまり } 21$

[答え] 1人分は 14 こになって、
21 こあまる。

6 (1) 2075

(2) 商：44、あまり：7

考え方

2 (1)
$$\begin{array}{r} 19 \\ 41 \overline{) 789} \\ \underline{41} \\ 379 \\ \underline{369} \\ 10 \end{array}$$
 (2)
$$\begin{array}{r} 1780 \\ 3 \overline{) 5342} \\ \underline{3} \\ 23 \\ \underline{21} \\ 24 \\ \underline{24} \\ 2 \end{array}$$

3 あまりがある場合は、
わる数よりも小さく
なっていることをたし
かめましょう。

$$\begin{array}{r} 58 \\ 17 \overline{) 987} \\ \underline{85} \\ 137 \\ \underline{136} \\ 1 \end{array}$$

4 (1) わる数を $\frac{1}{10}$ にしたので、わ
られる数も $\frac{1}{10}$ になります。

5 1人分のみかんの数は、
全部のみかんの数 \div 分ける人数
で求められます。

6 (1) わる数 \times 商 $+$ あまり $=$ わられる
数だから、ある数は、 $74 \times 28 + 3$
 $= 2075$

(2) $2075 \div 47 = 44 \text{ あまり } 7$

04 垂直・平行と四角形

⑧ 8～9ページ

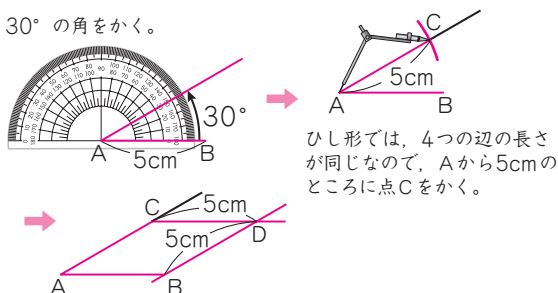
答え

- 1 (1) ア、イ (2) ア、イ、ウ、オ
(3) エ
- 2 (1) え、き (2) く
(3) あとう、えとき、おとか
- 3 ※考え方を見てください。
- 4 (1) 平行四辺形 (2) 正方形
- 5 (1) 台形
(2) ア 90° イ 112° ウ 68°

考え方

- 2 直線と直線が交わったところの角度をはかると、あとえ、あとき、いとく、うとえ、うときが交わったところが 90° なので、これらは垂直です。

- 3 30° の角をかく。



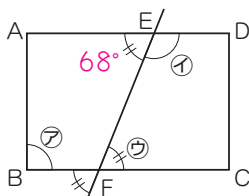
辺AB、辺ACと平行な線をそれぞれかき、交わったところを点Dとすると、四角形ABDCはひし形になります。

- 4 (1) 2本の対角線がそれぞれのまんなかの点で交わるのは、平行四辺形。
(2) 2本の対角線が同じ長さで、それぞれのまんなかの点で垂直に交わるのは、正方形。

- 5 (1) 辺AEと辺BFは平行なので、四角形ABFEは台形です。

- (2) 角イ $\cdots 180^\circ - 68^\circ = 112^\circ$

角ウ \cdots 辺ADと辺BCは平行なので、角ウは 68° です。



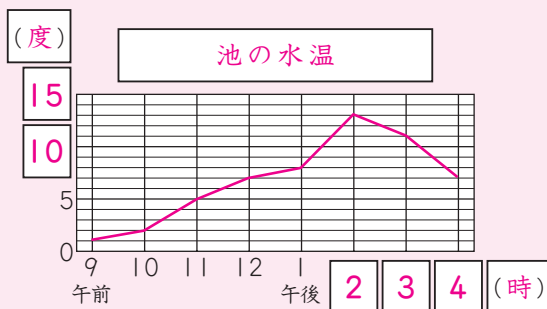
05 折れ線グラフ・表

⑩ 10～11ページ

答え

- 1 (1) ナス：4月、ネギ：6月
(2) ナス：2月から3月
ネギ：7月から8月
(3) いちばん大きいのは4月で、ちがいは170円
(4) 11月

2



3 (1)

読書調べ (人)		伝記	
物語	読んだ	あ 11	い 8
	読んでいない	う 5	え 4

- (2) 16人

- (3) 8人

考え方

- 1 (2) 2つのグラフで、ねだんが大きく下がっているところ（線のかたむきがいちばん急なところ）を見ます。
(3) 2つのグラフのひらきがいちばん大きくなっているのは4月です。このとき、ナスとネギのねだんのちがいは、 $730 - 560 = 170$ (円)
(4) ねだんが同じ月は2つのグラフが重なっているので、11月です。

- 3 (2) あと⑤にあてはまる人数の和を求めればよいので、 $11 + 5 = 16$ (人)
(3) いにあてはまる人数なので8人です。

06 小数

⑩ 12～13ページ

答え

- 1 ㊦ 6.008 ㊩ 6.07



- 2 (1) 3.01 → 3.1 → 3.11

(2) $0.89 \rightarrow \frac{9}{10} \rightarrow 0.99$

- 3 (1) 4.28m (2) 3.776km

- 4 (1) 4.58 (2) 7.02 (3) 0.8

- 5 ※考え方を見てください。

- 6 [式]
- $0.93 + 1.32 = 2.25$

$3.5 - 2.25 = 1.25$

$1.32 - 1.25 = 0.07$

[答え] みゆきさんのほうが0.07mだけ長い。

考え方

- 2 (2)
- $\frac{9}{10} = 0.9$
- に直して考えます。

- 3 1mは100cm、1kmは1000mです。

$$\begin{array}{r} (1) \quad 4.35 \\ + 2.63 \\ \hline 6.98 \end{array} \quad \begin{array}{r} (2) \quad 9.400 \\ + 0.637 \\ \hline 10.037 \end{array}$$

9.400 と考える。

$$\begin{array}{r} (3) \quad 24.00 \\ - 0.59 \\ \hline 23.41 \end{array} \quad \begin{array}{r} (4) \quad 4.583 \\ - 2.393 \\ \hline 2.190 \end{array}$$

24.00 と考える。

小数点より下の最後の位が0になるので「\」で消す。

- 6 まさしさんとみゆきさんはあわせて
- $0.93\text{m} + 1.32\text{m} = 2.25\text{m}$
- ひもを使ったので、しんじさんが使ったひもの長さは、
- $3.5\text{m} - 2.25\text{m} = 1.25\text{m}$
- です。

07 面積

⑩ 14～15ページ

答え

- 1 ㊦
- 5cm^2
- ㊩
- 9cm^2

- 2 (1) [式]
- $8 \times 5 = 40$
- [答え]
- 40cm^2

- (2) [式]
- $13 \times 13 = 169$

[答え] 169cm^2

- (3) [式]
- $21 \times 17 = 357$
- $6 \times 6 = 36$

$357 - 36 = 321$

[答え] 321m^2

- (4) [式]
- $15 + 7 = 22$
- $10 + 20 = 30$

$22 \times 30 = 660$ $7 \times 7 = 49$

$22 - 18 = 4$ $4 \times 20 = 80$

$660 - 49 - 80 = 531$

[答え] 531m^2

- 3 (1)
- 300m^2
- (2)
- 16km^2

- (3)
- 40a
- (4)
- 15ha

- 4 (1) [式]
- $456 \div 24 = 19$

[答え] 19m

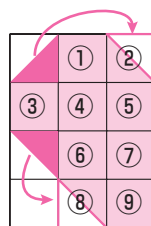
- (2) [式]
- $24 \times 36 = 864$

$864 - 456 = 408$

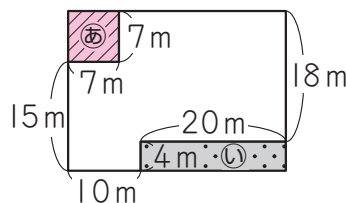
[答え] 408m^2

考え方

- 1 ㊩
- 1cm^2
- の正方形が9こ分なので、
- 9cm^2
- です。



- 2 (4) 大きい長方形の面積から、㊦の部分と㊩の部分の面積をひきます。



- 3
- $1\text{a} = 100\text{m}^2$
- 、
- $1\text{ha} = 10000\text{m}^2$
- です。

- 4 (1) お店の横の長さを□とすると、
- $24 \times \square = 456$
- 、
- $\square = 456 \div 24 = 19$

08 分数

② 16～17ページ

答え

1 (1) $2\frac{1}{4}$ (2) 4

(3) $\frac{7}{5}$ (4) $\frac{13}{3}$

2 (1) $\frac{7}{8} \rightarrow \frac{11}{8} \rightarrow 1\frac{5}{8}$

(2) $\frac{2}{7} \rightarrow \frac{2}{5} \rightarrow \frac{2}{3}$

(3) $\frac{9}{14} \rightarrow \frac{9}{13} \rightarrow \frac{10}{13}$

3 (1) $\frac{6}{8}$ 、 $\frac{9}{12}$ (2) 0.4

4 (1) $\frac{17}{4}$ ($4\frac{1}{4}$) (2) $\frac{20}{7}$ ($2\frac{6}{7}$)

(3) $3\frac{3}{5}$ ($\frac{18}{5}$) (4) $\frac{5}{6}$ (5) $\frac{5}{9}$

(6) 2 (7) $\frac{5}{8}$ (8) $\frac{21}{5}$ ($4\frac{1}{5}$)

5 [式] $3 - 1\frac{3}{7} - \frac{5}{7} = \frac{6}{7}$

[答え] $\frac{6}{7}$ kg

考え方

2 (1) $1\frac{5}{8}$ を仮分数に直して考えます。

(3) $\frac{9}{14} < \frac{9}{13}$ 、 $\frac{9}{13} < \frac{10}{13}$ がわかるので、小さいほうから順に書くと $\frac{9}{14} \rightarrow \frac{9}{13} \rightarrow \frac{10}{13}$ です。

3 (2) $\frac{2}{5}$ は $\frac{4}{10}$ と同じ大きさなので、小数で表すと 0.4 です。

4 (7) $2\frac{3}{8} - 1\frac{6}{8} = 1\frac{11}{8} - 1\frac{6}{8} = \frac{5}{8}$

(8) $3 - 1\frac{3}{5} + 2\frac{4}{5} = \frac{15}{5} - \frac{8}{5} + \frac{14}{5} = \frac{21}{5}$

5 残りの重さは、取ってきた重さから、ウサギにあげた重さと、サラダにして食べた重さをひいて求められます。

09 変わり方

② 18～19ページ

答え

1 (1)

あめの数(こ)	1	2	3	4	5	6
ガムの数(こ)	11	10	9	8	7	6

(2) ① 12 ② □ (3) 3 こ

2 (1)

1辺のマッチぼうの数(本)	1	2	3	4
全体のマッチぼうの数(本)	4	8	12	16

(2) ① 4 ② ○ (3) 28 本

3 (1)

横の長さ(cm)	1	2	3	4	5	6
面積(cm ²)	6	12	18	24	30	36

(2) $6 \times \square = \bigcirc$

4 (1) $\square + \bigcirc = 8$

(2) キュウリ：3 本
ニンジン：5 本

考え方

1 (2) $12 - \text{あめの数} = \text{ガムの数}$ だから、 $12 - \square = \triangle$ です。

2 (2) $1\text{ 辺のマッチぼうの数} \times 4 = \text{全体のマッチぼうの数}$ から考えます。

3 長方形の面積 = たての長さ \times 横の長さから考えます。

4 (2) キュウリを買う数を 1 本ずつふやしたとき、ニンジンを 1 本ずつふやしたとき、合計の代金を表にまとめ、合計の代金が 550 円になるところをさがします。

キュウリの数	0	1	2	3	4	5	6	7	8
ニンジン	8	7	6	5	4	3	2	1	0
合計の代金	640	610	580	550	520	490	460	430	400

10 およその数

② 20～21ページ

答え

- 1 (1) 3200 (2) 50000
(3) 7100 (4) 500000
- 2 (1) 245、246、247、248、
249、250、251、252、
253、254
(2) いちばん多くて 250499 人、
いちばん少なくて 249500 人
- 3 (1) 11 月 10000 人
12 月 17000 人
(2) [式] $10000 + 17000 = 27000$
[答え] (約) 27000 人
(3) [式] $17000 - 10000 = 7000$
[答え] (約) 7000 人
- 4 (1) [見積もりの式] $400 \times 40 = 16000$
[答え] (約) 16000 円
(2) 15210 円

考え方

- 2 (1) 240 から 249 までの数で、四捨五入して 250 になる整数は、一の位を切り上げる整数だから、245、246、247、248、249 です。250 から 259 までの数で、四捨五入して 250 になる整数は、一の位を切り捨てる整数だから、250、251、252、253、254 です。
- (2) 千の位までのがい数にするときは、百の位を四捨五入します。
- 4 (1) 花見に参加した人数と 1 人分の弁当のねだんをそれぞれ上から 1 けたのがい数にすると、40 人と 400 円です。これより弁当の代金の合計を見積もると、 $400 \times 40 = 16000$ (円)
(2) $390 \times 39 = 15210$ (円)

11 小数のかけ算・わり算

② 22～23ページ

答え

- 1 (1) 12.9 (2) 50.22
(3) 188.6 (4) 1049.6
- 2 (1) 8.4 (2) 2.4
(3) 0.8 (4) 4 あまり 3.1
- 3 [式] $150 \div 125 = 1.2$
[答え] 1.2 倍
- 4 [式] $78.2 \div 15 = 5$ あまり 3.2
[答え] 5ふくろできて、3.2kg あまる
- 5 [式] $1.2 \times 2 = 2.4$ $2.4 \times 5 = 12$
[答え] 12km

考え方

- 1 (3)
$$\begin{array}{r} 9.43 \\ \times 20 \\ \hline 188.60 \end{array}$$
 (4)
$$\begin{array}{r} 2.05 \\ \times 512 \\ \hline 410 \\ 205 \\ 1025 \\ \hline 1049.60 \end{array}$$
- 2 (1)
$$\begin{array}{r} 8.4 \\ 6 \overline{) 50.4} \\ \underline{48} \\ 24 \\ \underline{24} \\ 0 \end{array}$$
 (2)
$$\begin{array}{r} 2.4 \\ 37 \overline{) 88.8} \\ \underline{74} \\ 148 \\ \underline{148} \\ 0 \end{array}$$
- (3)
$$\begin{array}{r} 0.8 \\ 72 \overline{) 57.6} \\ \underline{576} \\ 0 \end{array}$$
 (4)
$$\begin{array}{r} 4 \\ 23 \overline{) 95.1} \\ \underline{92} \\ 31 \end{array}$$

- 3 こうたさんの身長 \div 弟の身長で求められます。わり切れるまで計算します。
- 4 ふくろの数 = 全部の米の重さ \div 1ふくろの米の重さで求められます。
- 5 行きと帰りにそれぞれ 1.2km 歩くので、1 日で $1.2 \times 2 = 2.4$ (km) 歩きます。月曜日から金曜日までの 5 日間で、 $2.4 \times 5 = 12$ (km) 歩きます。

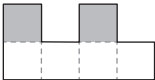
12 } 立体

② 24～25 ページ

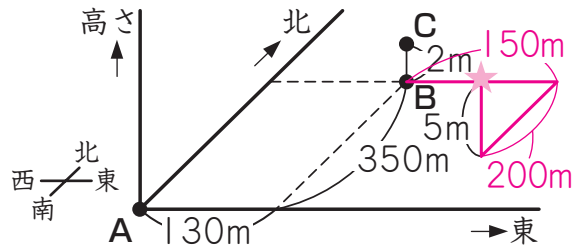
答え

- 1 (1) 直方体
(2) 6 (3) 12 (4) 8
- 2 ①、⑧
- 3 (1) 面①、面②、面③、面④
(2) 辺アエ、辺オク、辺力キ
(3) 面あ、面う
- 4 (1) 面③
(2) 面あ、面う、面③、面④
- 5 (1) ① 130 ② 350 ③ 2
(2) ① 280 ② 150 ③ 5

考え方

- 2 立方体の面は6つです。㊦の面の数は5つ、㊵の面は7つだから、㊦と㊵は正しい展開図ではありません。また、㊵は、組み立てると  の面が重なるので、立方体ができません。

- 5 (1) 点Bは、点Aから東へ130m、北へ350m進んだ位置だから、点Cは、点Bから高さが2mの位置です。
- (2) まず、点B（東130m、北350m、高さ0m）から東へ150m、そこから南へ200m進んだ位置を考えます。
 $130 + 150 = 280$ 、 $350 - 200 = 150$ より、点Aをもとにすると、（東280m、北150m、高さ0m）となります。たからものは、ここから高さが5mの位置にあるから、（東280m、北150m、高さ5m）と表します。



算数

5年算数 } 分数のたし算

② 26～27 ページ

5年算数 さきどり 分数のたし算

水が㊦に $\frac{1}{2}$ L、㊧に $\frac{1}{3}$ L 入っています。このとき、合わせた水のかさは何 L でしょうか。

式 $\frac{1}{2} + \frac{1}{3}$

あれれ... 分母がちがうときはどうやってたすのかな？

さきどりポイント
分母が同じ分数にすると、たし算ができます！

計算のしかたを考えてみましょう。

① 次の図のような数直線を見て、 $\frac{1}{2}$ と $\frac{1}{3}$ を分母が同じ分数にしてみましょう。

$\frac{1}{2}$ と大きさが同じ分数、 $\frac{1}{3}$ と大きさが同じ分数をさがして、□にあてはまる数を書きましょう。

$\frac{1}{2} = \frac{3}{6}$

$\frac{1}{3} = \frac{2}{6}$

② 図で考えてみましょう。㊦に㊦の水を入れると、どこまで入るでしょうか。㊧に色をぬってみましょう。

③ 合わせたかさを、式に書いて計算してみましょう。

式 $\frac{1}{2} + \frac{1}{3} = \frac{3}{6} + \frac{2}{6} = \frac{5}{6}$

赤の線を追加すると、目もりの数が同じになるよ。

分母を同じ6にすれば、計算ができるね！

このように、分母がちがう分数のたし算は、分母が同じ分数にすると、計算ができます。

やってみよう

水が㊦に $\frac{1}{3}$ L、㊧に $\frac{1}{4}$ L 入っています。

(1) 右の数直線を見て、次の□にあてはまる数を書きましょう。

㊦ $\frac{1}{3} = \frac{4}{12}$ ㊧ $\frac{1}{4} = \frac{3}{12}$

(2) 水は合わせて何 L ありますか。

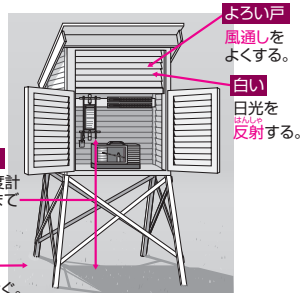
($\frac{7}{12}$ L)

答え

- 1 (1) (ア)→ウ→エ→イ
(2) ウ
(3) ア○ イ× ウ× エ×
- 2 (1) ^{かんせつ}関節 (2) ア
(3) ア○ イ○ ウ×
- 3 (1) ア○ イ○ ウ 当たらない
(2) ^{ひゃくようばこ}百葉箱 (3) ア

考え方

- 1 (2) ツバメは、春から秋にかけて日本で子育てをして、冬はあたたかい南の国ですぐず、わたり鳥です。ヒヨドリやスズメは1年中日本にいます。
- (3) ア ヒキガエルは冬^{とう}みんします。
イ タンポポは、冬の間もしっかりと生きています。
ウ オオカマキリは、たまごのすがたで冬ごしをします。
エ ヘチマは、秋にたねができ、冬にはたねを残してすべてかれます。
- 2 (2) うでをのばしたときは、曲げたときは反対に、アのきん肉がゆるみ、イのきん肉がちぢみます。
- (3) ウ ヘビにも、ほねがあります。
- 3 (1)・(2) 百葉箱は、次のようにつくられています。
- (3) 晴れの日の1日の気温は、朝から上がり始め、午後2時ごろに^{もっと}最も高くなります。くもりや雨の日は、晴れの日よりも気温^{へんか}の変化が大きくありません。



答え

- 1 (1) 空気…イ 水…ア (2) ア
- 2 (1) ① 大きく ② 小さく
③ 空気 ④ 金ぞく
(2) イ
- 3 (1) ① ア ② カ (2) ウ
(3) ア

考え方

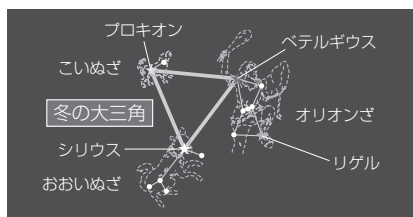
- 1 (1) 空気をとじこめた^{ちゅうしゃき}注射器のピストンをおすと、ピストンが下がって空気の体積が小さくなります。おすことをやめるともとにもどります。水をとじこめた注射器のピストンをおしても、ピストンは下がりません。
- (2) 水の体積は小さくできないので、空気の体積だけが小さくなります。
- 2 (1) 温度による体積の変化の大きさは、空気が^{もっと}最も大きく、次に水、金ぞくという^{じゅん}順になります。
- (2) 冬は金ぞくが冷やされてちぢむので、レールのつなぎ目にあるすき間が大きくなります。
- 3 (1) 金ぞくは、^{ねつ}熱した所から^{ねつ}熱が^{つた}伝わって、順にあたたまっていきます。
- (2) 試験管の下^{しけんかん}のほうをあたためると、あたためられた水は上へ動き、上のほうにある^{ひく}温度の低い水は下へ動きます。これをくり返すことでやがて全体があたたまります。
- (3) あたためられた空気が上へ動いて、上のほうにある^{つめ}冷たい空気が下へ動くので、部屋の上のほうからあたためられます。

答え

- 1 (1) ア
(2) ① じょう^{はつ}発 ② 雲
③ 雨や雪
- 2 (1) ウ (2) イ (3) エ
- 3 (1) ア (2) 星ざ…オリオンざ
赤色の1等星…ベテルギウス
(3) ア

考え方

- 1 (1) 水を冷やしていくと0℃でこおり始め、氷になると体積が大きくなりますが重さはもとの水と変わりません。
- 2 このかん電池をウのように直^{ちよくれつ}列つなぎにすると、イのようにへい^{れつ}列つなぎにするよりも大きい電流が流れ明るく光ります。へい列つなぎでは、かん電池の数がふえるほど電池は長持ちします。エのように同じ極^{きよく}どうしをつなぐと電流が流れないため光りません。
- 3 (1) 月の見える形は毎日少しずつかわり、形によって見える時刻^{じこく}がかわりますが、どの形に見えるときでも、東→南→西と動きます。
- (2) オリオンざのベテルギウスは、冬の^{だいさんかく}大三角にふくまれます。オリオンざのように南の空にある星ざは、東→南→西と動きますが、北の空にある星ざは、北極星^{ほっきょくせい}を中心に反時計回りに回ります。
- (3) 星ざは時間がたつと、見える位置はかわりますが、形は変わりません。



答え

- (1) ア
(2) 例 土にひりょうを入れたから。

考え方

- (1) 表にするとわかりやすくなります。

	ひりょう	水	発芽
さくらさん	○	○	○
ゆうたさん	×	○	○
りんさん	×	×	×

- 発芽した2人とりんさんとのちがいは水やりです。そのため、水が種子^{しゅし}の発芽^{かんけい}に関係していたと読み取れます。
- (2) さくらさんとゆうたさんの育て方のちがいは、日記を見ると、ひりょうをやったかどうかです。そのため、ひりょうの有無^{うむ}が成長のちがいの理由と考えられます。ただし、実さいに植物を育てるとわかるように成長の差^さの理由は1つだけとはかぎりません。ほかにも次のようなことが考えられます。
- ・ 温度がよくなかった：種子^{しゅるい}の種類によって発芽に合った温度があります。
 - ・ 空気（さんそ）が足りなかった：発芽には空気が必要です。
 - ・ 土が固すぎた：土が固すぎると、空気が不足することがあります。
 - ・ 種子が古かった：種子が古かったり、きずついていたりすると、発芽しないことがあります。
 - ・ 土が合わなかった：種子^{この}の種類によっては、特定の土を好む場合があります。
 - ・ 深く植えすぎた：種子が地上に出るまでにエネルギーを使い果たして地上に出られないことがあります。

社会 01 〓 ごみのしまつ／水道のしくみ

② 36～37ページ

答え

- 1 (1) せいそう工場（クリーンセンター） (2) ア・オ
(3) リサイクル (4) エ
2 (1) 電気 (2) イ・エ
(3) 例 きれいな水をつくるところ。
安心して飲める水をつくるところ。
(4) ① × ② ○ ③ ×

考え方

- 1 (1) もやすごみは、せいそう工場でもやされます。そこで出たはいが、しょぶん場に運ばれます。
(2) びん、ざっし、だんボール、かん、ペットボトル、新聞は分別すると、しげんごみとしてしゅう集されます。
(4) アは容器のごみを、イはものをつくる時にしゅう集されるごみを、ウはレジぶくろのごみをへらせます。オは生ごみをたいひ（ひりょう）にできるため、家庭からしゅう集されるごみをへらせます。エはかんきょうを守るための取り組みですが、ごみをへらす活動ではありません。
2 (1) 水が流れ落ちるいきおいで電気がつくれます。
(2) 山の森林は雨水や雪どけ水を地中にたくわえ、ゆっくりと川に流します。また、森の木の根は土が流れ出すのをふせぎます。この役割から「緑のダム」や「森のダム」とよばれています。
(3) じょう水場では、川からの水にまざったごみなどをろかしてとりのぞき、しょうどくして飲めるようにします。
(4) ③人口の折れ線グラフがずっと右上がりなのに対し、水の使用量のぼうグラフは下がっている年もあります。

02 〓 今と昔／自然災害へのそなえ

② 38～39ページ

答え

- 1 (1) ア
(2) ほる道具 ア・ウ
運ぶ道具 イ・エ
2 イ・エ
3 ① イ ② ア ③ エ
4 (1) 防災倉庫 (2) ウ
(3) ① ○ ② ○ ③ ×

考え方

- 1 (1) 等高線のはばがせまいと土地のかたむきは急で、はばが広いと土地のかたむきはゆるやかです。
2 昔の祭りは今も各地に残り、行われています。節分は、豆をまいて悪いものを追いはらい、新しい年の幸せを願う行事です。女の子の成長を願う行事は、ひな祭りです。
3 ② 一度にたくさんの雪がふって、交通などにひ害が出ることを、雪害といいます。
③ 川の水があふれ、土砂くずれが起ると、家や農作物にもひ害がおよびます。このようなひ害を風水害といいます。
ウの火山災害は、火山が噴火して火砕流や火山灰で人や家にひ害がでることをいいます。
4 (1) 防災倉庫は市や地いきの自治会などが定期的に点検して、いつでも使えるようにじゅんびしています。
(2) 災害の発生が予想されるときや、じっさいの災害時には、市は防災無線やテレビ、ラジオ、けい帯電話のメールなど、さまざまな方法で注意やひなをよびかけます。

03 都道府県と県の広がり

④ 40～41 ページ

答え

- 1 (1) 記号 **ウ** 都道府県庁所在地名 **名古屋市**
 (2) ① **近畿地方** ② **九州地方**
 2 (1) **ウ** (2) **ア・イ**
 3 (1) **ウ** (2) ① **ア** ② **エ** ③ **ウ**
 (3) ① **エ** ② **イ** ③ **ア**

考え方

- 1 (1) **ア** 青森県、**イ** 新潟県、**ウ** 愛知県、**エ** 岡山県、**オ** 徳島県です。
 2 (1) 写真は「備前焼」です。土でうつわをつくり、焼いてかためるので、焼き物といいます。
 (2) 伝統的な工業は各地の特色を生かして発達しました。今日まで、地いきの特産品として、受けつがれ、多くの人に親しまれてきています。最近では現代の生活や、使う人の好みや必要に合わせたものもつくっています。
 3 (1) 地図は、方位記号が書かれていない場合は、上が北、下が南、右が東、左が西です。地図⑥より、県の南東部にある三浦半島の南側には田や畑が広がっていることが読み取れます。
 (2) ①は森林でおおわれた山々が写っていて土地が高いことがわかります。
 ②は海ぞいであることに注目します。
 ③はキャベツ畑で、⑥の地図で田畑が広がる地点をさがします。
 (3) 横浜市は、横浜港を中心に発展しました。アメリカ合衆国のサンディエゴ市やフランスのリヨン市などと姉妹・友好都市の関係を結び、国際交流を行っています。

5年社会 さきどり 世界の中の日本

④ 42～43 ページ

答え

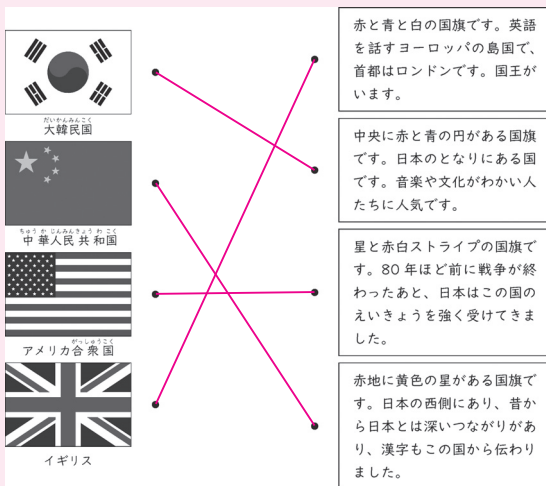
やってみよう

(1)



(2) **東**

(3)



考え方

やってみよう

(1) 日本は東アジアの国です。イギリスが中心の地図では東側に位置しています。



(2) 日本は、ユーラシア大陸の東側、太平洋の西側に位置しています。

答え

しょうりやく
省略

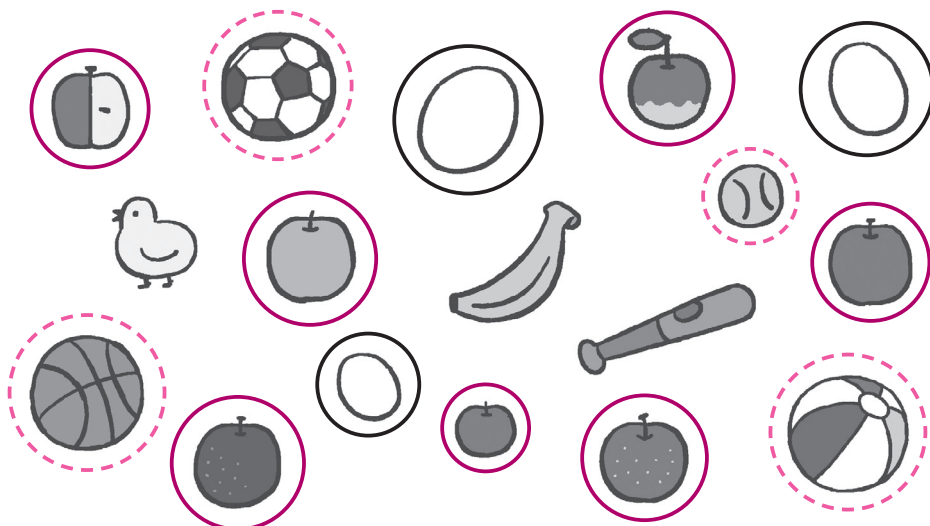
02 > 数

答え

しょうりやく
省略

- 1 省略
- 2 ① three (three eggs) ② seven (seven apples) ③ four (four balls)

※数えた数に合う英語を答えられれば正かいです。



- 3 ① five ② eight ③ six

- 4 例 I'm ten. (わたしは 10 さいです。)

※自分の年れいに合う数字を答えられれば正かいです。

答え

1 省略 しょうりゃく

2 ① Tuesday ② Saturday ③ Friday ④ every day

3

① swimming



② running



③ soccer



④ basketball



4



えいご 読まれた英語と意味

What do you do after school? (放課後は何をするの?)

I go to swimming school after school. (わたしは放課後、スイミングへ行きます。)

算数 4年生まとめテスト

答え

4年生まとめテスト

算数

目標時間 30分
とく点
正解率
正解数

1 次の問題に答えましょう。

(1) 次の計算をしましょう。(各5点)

① $4542 \div 6 = 757$

$$\begin{array}{r} 757 \\ 6 \overline{)4542} \\ \underline{42} \\ 34 \\ \underline{30} \\ 42 \\ \underline{42} \\ 0 \end{array}$$

② $632 \div 79 = 8$

$$\begin{array}{r} 8 \\ 79 \overline{)632} \\ \underline{632} \\ 0 \end{array}$$

③ $1.3 + 2.752 = 4.052$

$$\begin{array}{r} 1.3 \\ + 2.752 \\ \hline 4.052 \end{array}$$

← 位をそろえて書く。

④ $5.478 - 3.868 = 1.61$

$$\begin{array}{r} 5.478 \\ - 3.868 \\ \hline 1.610 \end{array}$$

⑤ $2\frac{5}{6} + 1\frac{1}{6} = 4$

$$\begin{array}{r} 2\frac{5}{6} \\ + 1\frac{1}{6} \\ \hline 4 \end{array}$$

⑥ $4 - 2\frac{3}{8} = 1\frac{5}{8}$

$$\begin{array}{r} 4 - 2\frac{3}{8} \\ = 1\frac{8}{8} - 2\frac{3}{8} \\ = 1\frac{5}{8} \end{array}$$

← $3\frac{5}{8}$ と考えて計算する。

⑦ $3.25 \times 606 = 1969.5$

$$\begin{array}{r} 3.25 \\ \times 606 \\ \hline 1950 \\ 1950 \\ 1950 \\ \hline 1969.50 \end{array}$$

⑧ $50.4 \div 9 = 5.6$

$$\begin{array}{r} 5.6 \\ 9 \overline{)50.4} \\ \underline{45} \\ 54 \\ \underline{54} \\ 0 \end{array}$$

← 小数点をわすれずに書く。

(2) 「八十三兆七千五百二十万」を数字で書きましょう。(5点)

あてている位には0を書く。

(83007052000000)

(3) 次の数を右に「5」して、() の中の位までのがい数にしましょう。(各5点)

① 4862 (一万) ← 千の位を四捨五入する。

(40000)

② 308125 (上から2けた) ← 千の位を四捨五入する。

(310000)

2 下の表は、やすしさんの趣味、ナスとニンジンが好きかきらいかを調べたものです。(各5点)

番号	ナス	ニンジン	番号	ナス	ニンジン
1	○	×	15	○	○
2	○	○	16	○	○
3	×	○	17	×	○
4	○	○	18	○	×
5	×	×	19	×	×
6	○	○	20	○	○
7	○	×	21	○	×
8	×	○	22	×	○
9	×	×	23	○	×
10	○	○	24	×	○
11	×	○	25	○	○
12	○	○	26	○	×
13	×	○	27	×	○
14	○	×	28	○	○

○…好き ×…きらい

(1) ナスがきらいな人は何人ですか。

(11人)

(2) ニンジンだけ好きな人は何人ですか。

(8人)

3 次の問題に答えましょう。

(1) はるなさんの家から駅までは1.83kmあります。ある日、駅へ向かって歩いているときに、家から0.48kmのところまでわすれ物をしたのに気づきました。そこで、わすれ物を取りに家まで歩いて戻りました。また駅まで歩きました。はるなは家を出てから駅に着くまでに歩いたはるなさんは全部で何km歩きましたか。(各5点・各5点)

$$0.48 + 0.48 = 0.96$$

$$0.96 + 1.83 = 2.79$$

答え (2.79km)

(2) 東公園は、たてが3km、横が5kmの長方形の形をしていて、西公園は1辺が4kmの正方形の形をしています。どちらの公園のほうがだけ広いですか。(各5点・各5点)

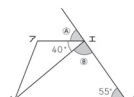
$$3 \times 5 = 15$$

$$4 \times 4 = 16$$

$$16 - 15 = 1$$

答え (西) 公園のほうが (1) km² だけ広い。

4 下の図で、辺AEと辺DEは平行です。次の問題に答えましょう。(各5点)



(1) 四角形AEDFは何という四角形ですか。

(台形)

(2) 角A、角Eの角度を、分度器を使わずに求めましょう。

角A: (55°)、角E: (85°)

考え方

- (1) ③、④ 位をそろえて書くことに注意します。
⑤ 答えの分数が整数に直せるときは、整数に直しておきましょう。
⑥ $4 - 2\frac{3}{8} = 3\frac{8}{8} - 2\frac{3}{8} = 1\frac{5}{8}$
⑦、⑧ 小数点がない場合と同じように計算してから、かけられる数、わられる数にそろえて小数点をうちます。
(2) 右から4けたごとに区切って考えます。
八十三兆七千五百二十万
83 0070 5200 0000
(3) ① 一万の位までのがい数にするので、千の位を四捨五入します。
② 上から2けたまでのがい数にするので、上から3つ目の位の千の位を四捨五入します。

- (2) ナスはきらいで、ニンジンが好きと答えた人の数を数えます。
- (1) 家までもどったときまでに歩いた道のりは、 $0.48\text{km} + 0.48\text{km} = 0.96\text{km}$ 、その後、また駅まで歩いたので、歩いた道のりは全部で、 $0.96\text{km} + 1.83\text{km} = 2.79\text{km}$
(2) 東公園の面積は、 $3 \times 5 = 15 (\text{km}^2)$ 、西公園の面積は、 $4 \times 4 = 16 (\text{km}^2)$ したがって、西公園のほうが $16 - 15 = 1 (\text{km}^2)$ だけ広いです。
- (1) 向かい合う1組の辺だけが平行な四角形は、台形です。
(2) 平行な2本の直線は、ほかの直線と等しい角度で交わるので角Aは 55° 。半回転の角の大きさは 180° なので、角Bは $180^\circ - 55^\circ - 40^\circ = 85^\circ$

4年生まとめテスト

理科

目標時間 30分

とく点

答えと
考え方

P.15

点

- 1 次の①～④は、おもに、春、夏、秋、冬のどの季節に見られる生き物のようですか。「春」・「夏」・「秋」・「冬」のどれかを書きましょう。なお、同じ季節は2回以上使えないものとします。(各5点)

- ① カブトムシが成虫になる。
② ヘチマの実がじゅくし、中にたねができる。
③ サクラの葉がすべて落ちる。
④ ツバメが南の国から日本にやってくる。

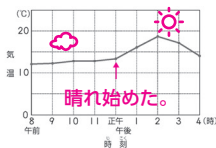
① (夏) ② (秋)
③ (冬) ④ (春)

- 2 人のからだについて書かれた次のア～エの文のうち、正しいものには「○」を、まちがっているものには「×」を書きましょう。(各5点)

- ア ひざには関節がある。
イ 一つひとつのほねは、どちらで曲がらない。
ウ うでにはきん肉がない。
エ うでを曲げると、うでのほねがちぢむ。

ア (○) イ (○)
ウ (×) エ (×)

- 3 次のグラフは、ある日の気温の変化を表したものです。この日の雲のようすはどうだったと考えられますか。下のア～エの中から1つ選び、記号を書きましょう。(10点)



- ア 午前中は雲が少なかったが、午後になって雲がふえた。
イ 午前中は雲が多かったが、午後になって雲がへった。
ウ 午前も午後も雲が多かった。
エ 午前も午後も雲が少なかった。

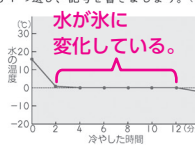
(イ)

- 4 ジャムのびんのふた（金ぞくでできたもの）がかたくて開かないとき、ふたを湯であためるとかんたんに関けることができます。その理由を書きましょう。(15点)

(ふたが大きくなるから。)

金ぞくをあためると、体積が大きくなります。

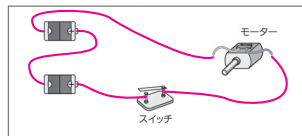
- 5 水を、温度をはかりながら冷やしていくと、次のグラフのように温度が変化しました。冷やし始めてから水がすべて氷になるまでに、何分かかりましたか。下のア～ウの中から1つ選び、記号を書きましょう。(10点)



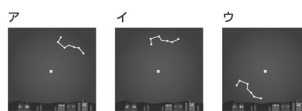
ア 2分 イ 7分 ウ 12分

(ウ)

- 6 次の図にあるものをすべて使って、できるだけモーターがはやく回るように回路をつくりましょう。(15点)



- 7 右の図は、北の夜空の星を表しています。約2時間後の星の位置として正しいものを次のア～ウの中から1つ選び、記号を書きましょう。(10点)



(イ)

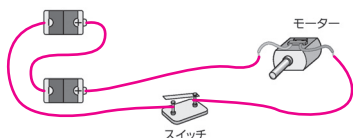
ほつきよくせい
北極星はほとんど動きません。北の空にある星は北極星を中心に反時計回りに回ります。

考え方

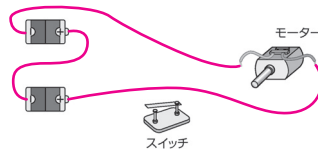
- 6 かん電池2本が直列つなぎで、スイッチとモーターもふくめてつないであれば正解です。

《答えの例と○つけの仕方》

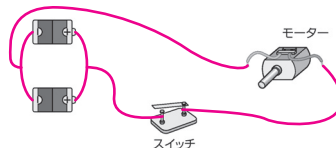
- 15点 かん電池が直列つなぎになっている。



- △ 10点 スイッチをつないでいない。



- × 0点 かん電池がへい列つなぎになっている。



答え

アは北海道、
イは石川県、
ウは愛媛県、
エは熊本県

水は高いところ
から低いところ
へ流れます。

左から
津波ひなんタワー
たい震工事をした
建物
ぼうさいそうご
防災倉庫

4年生まとめテスト

社会

目標時間 30 分

とく点

答案と
考えあ P.16

点

- 1 春休みに愛媛県へ旅行に行く計画を立てています。次の地図を見て、下の問題に答えましょう。



- (1) 愛媛県はどこにありますか。地図中のア～エの中から1つ選び、記号を書きましょう。(5点)

(ウ)

- (2) (1)の都道府県庁所在地名を書きましょう。(10点)

(まつやま 松山市)

- (3) 愛媛県の北側には広島県、西には大分県があります。それぞれあてはまる地方区分を書きましょう。(各10点)

広島県 (ちゅうごく 中国) 地方

大分県 (きゅうしゅう 九州) 地方

- 2 トラックでしゅう集したごみは、最後はしよぶん場^{しよぶんばう}にうめ立てられます。次の問題に答えましょう。

- (1) しよぶん場に行かないごみを、次のア～ウの中から1つ選び、記号を書きましょう。(5点)

ア もえるごみ

イ もえないごみ

ウ しげんごみ

(ウ)

- (2) 昔にくらべてごみの量^{りょう}がふえたことで、ごみをへらそうとする取り組みが、さかんに行われるようになりました。このように、ごみをへらさないといけない理由について、「しよぶん場^{しよぶんばう}」という言葉を使って書きましょう。(10点)

(しよぶん場がいっぱいになってしまふから。)

- 3 わたしたちは川の水を生活用水として利用しています。次の問題に答えましょう。

- (1) 雨は川になり海に流れこみます。川の水^{かわのみ}を飲むようにするためのしせつの名前を書きましょう。(5点)

(じょう水場)

- (2) 使った水^{つかったみづ}はあるしせつできれいにしてから、川や海に流しています。このしせつの名前を書きましょう。(5点)

(下水しより場)

(下水しよりしせつ)

- (3) 昔の人は農業などに使う水を川から引く用水をつくりました。用水は土地のかたむきを利用してつくられています。上の地図を見て、水が流れる方向として正しいものをア～イから選び、記号を書きましょう。(10点)

(イ)

- 4 日本は地震の多い国です。次の問題に答えましょう。

- (1) 地震にそなえて家庭でできる取り組みとしてまちがっているものを、次のア～エの中から1つ選び、記号を書きましょう。(10点)

ア 数日分の水や食料^{じくりょう}を保管する。

イ ハザードマップできけん場所をかくにんする。

ウ 市全体の防災計画を立て、防災会議を開く。

エ 家族で防災訓練に参加する。

(ウ)

- (2) 大きな地震が起こったときに、県の求めて動出し、救助活動を行う国の機関を、次のア～ウの中から1つ選び、記号を書きましょう。(10点)

ア 自主防災組織

イ 自衛隊

ウ 気象庁

(イ)

- (3) 海のそばに建てられ、住民が津波から一時的にひななするためのしせつの写真に○をつけましょう。(10点)



(○) () ()

考え方

- 2 (2) ごみの量^{りょう}がふえて「しよぶん場」が「いっぱい」になることが書けていれば正解です。また、ごみが「しよぶん場」で「しよぶんできなくなる」ことを書いても正解です。

《答えの例と○つけの仕方》

○ 10 点

「しよぶん場がまんたんになるから。」

「ごみの量が、しよぶん場でしよりできるよりも多くなつてしまつたから。」

△ 5 点

「いっぱいになるから。」

「しよぶん場」という言葉を使いましょう。

「しよぶん場が小さいから。」

ふえてきたごみの量に対してしよぶん場が足りないことをはっきり書きましょう。

× 0 点

「しよぶん場がないから。」

しよぶん場はないわけではありせん。ごみの量がふえて、しよぶん場がいっぱいになってきたのですね。

11 漢字・言葉の学習 ④

答え

51ページ

1 部首 門

部首の名前 もんがまえ

(2) 部首 艸

部首の名前 たけかんむり

2 部首 木

(2) 部首 シ

(1) 実験

(2) 参加

(3) 最後

(4) 孫

(5) 給食

考え方

1 漢字は、左右や上下など、いくつかの部分に分けることができます。

2 書かれている部分をみて、思いつく部首をあてはめてみましょう。

(1) 「寸」には「木(きへん)」のほかに「イ(にんべん)」もあてはまりますが、にんべんはほかにはあてはまりません。

(2) の「主」は「注」「柱」「住」など多くの部首があてはまります。「羊」「胡」の部分に共通する部首を考えましょう。

5年国語 さきどり 原因と結果

答え

50ページ

やってみよう①

(原因・理由)

楽しいな体育があるから

昨日雨でぬれたから

(結果)

かぜをひいた。

兄におこられた。

部屋に勝手に入ったから

早く学校に行きたかった。

やってみよう②

例 (なぜなら)、今日はお祭りで夜まで出かけていた(からだ)。

考え方

やってみよう② 「寝るのがおそくなった」という結果を引き起こした「原因」を考えて、「からだ」という理由につながる文を書きましょう。

練習

まちがえた漢字を練習しましょう。

国語

10 説明文の読み取り ③

53 ページ

答え

1 最初Ⅱレンガやコ

最後Ⅱを使った家

2 aⅡ(外の)熱

bⅡ(中の)あたたかさ

cⅡしっ灰

3 AⅡくぎや金物

BⅡつなぎ合わせる

4 例 古い伝統を今に伝え、歴史的

な建物を未来に残していくから。

(28字)

《さい点の考え方》

最後の一文をもとに「くから。」の

形でまとめる。

考え方

1 「明治時代以降は」のあとを見ます。

2 ②のあとの説明を見ます。

3 Aは、設問文の「(A)を使わずに」という表現をヒントに考えます。

Bは、③のあとに注目します。

4 最後の一文に注目しましょう。

この朱美の発言から、設問文にあうように書きぬきます。なお、Aは、15行目の「きずの手当て」も正解です。

3 ③の直前の「だが」をさかいに、浩一の気持ちに変化しています。不安や心配、朱美へのいらだちといった気持ちを持ちこえて、決意を固めたのですね。答えはイです。ア・ウ・エは決意を固める前の気持ちですね。

4 発言や行動から、朱美のせいかくを読み取りましょう。朱美は、浩一に春風に乗っておばあちゃんにけがのことを知らせるよう指示を出し、けがをしたおじいちゃんのために行動しています。ウの「落ち着いて行動ができ、しっかりしている」があてはまります。

あります。この部分が（B）に入ります。だれにおれいをいいたいと思っているのかは、続く部分からわかります。「図書館の本をひろってくれた人」を書きぬきましょう。

②に続く一文に、「圭太は、それははずかしいという顔です（10行目）」とありますね。

まゆみが、どうして協力することになったのでしょうか。続く部分をよく読んでとらえましょう。

④ このときの気持ちを考えましょう。

本をひろってくれた人がなんとか見つかったほしいという気持ちだったと考えられます。答えはエです。

アは「いらいらする気持ち」が、イは本をひろってくれた人に気づいてほしいのでまちがいです。ウは「あきらめよう」がまちがいです。

08 漢字・言葉の学習 ③

答え

57ページ

1

(1) ① 児童 (2) ② 自動

2

(1) ① 話 (2) ② 放 (3) ① 器械 (2) 機械 (3) 機会

3

(1) ① 明 (2) ② 空 (3) ③ 開

4

(1) ① 手紙を読んだ。ところが (2) ② ア (3) ③ ウ

5

(1) ① 旗 (2) ② 底 (3) ③ 印刷 (4) ④ 季節 (5) ⑤ 配置 (6) ⑥ 願う (7) ⑦ 覚える

6

(1) ① 雨がふっていた。だから (2) ② こで、外出するのはやめた。 (3) ③

7

(1) ① 雨がふっていた。だから (2) ② こで、外出するのはやめた。 (3) ③

8

(1) ① 雨がふっていた。だから (2) ② こで、外出するのはやめた。 (3) ③

9

(1) ① 雨がふっていた。だから (2) ② こで、外出するのはやめた。 (3) ③

10

(1) ① 雨がふっていた。だから (2) ② こで、外出するのはやめた。 (3) ③

11

(1) ① 雨がふっていた。だから (2) ② こで、外出するのはやめた。 (3) ③

12

(1) ① 雨がふっていた。だから (2) ② こで、外出するのはやめた。 (3) ③

13

(1) ① 雨がふっていた。だから (2) ② こで、外出するのはやめた。 (3) ③

14

(1) ① 雨がふっていた。だから (2) ② こで、外出するのはやめた。 (3) ③

15

(1) ① 雨がふっていた。だから (2) ② こで、外出するのはやめた。 (3) ③

16

(1) ① 雨がふっていた。だから (2) ② こで、外出するのはやめた。 (3) ③

1 は読み方が同じで意味がことなる「同音異義語」の問題です。文全体を読んで当てはまる言葉を考えましょう。

09 物語の読み取り ③

答え

55ページ

1

例 朱美がいきなり春風に乗って帰れとひどいことを言ったから。(28字)

2

例 朱美がいきなり春風に乗って帰れとひどいことを言ったから。(28字)

3

例 朱美がいきなり春風に乗って帰れとひどいことを言ったから。(28字)

4

例 朱美がいきなり春風に乗って帰れとひどいことを言ったから。(28字)

5

例 朱美がいきなり春風に乗って帰れとひどいことを言ったから。(28字)

6

例 朱美がいきなり春風に乗って帰れとひどいことを言ったから。(28字)

7

例 朱美がいきなり春風に乗って帰れとひどいことを言ったから。(28字)

8

例 朱美がいきなり春風に乗って帰れとひどいことを言ったから。(28字)

9

例 朱美がいきなり春風に乗って帰れとひどいことを言ったから。(28字)

10

例 朱美がいきなり春風に乗って帰れとひどいことを言ったから。(28字)

11

例 朱美がいきなり春風に乗って帰れとひどいことを言ったから。(28字)

12

例 朱美がいきなり春風に乗って帰れとひどいことを言ったから。(28字)

13

例 朱美がいきなり春風に乗って帰れとひどいことを言ったから。(28字)

14

例 朱美がいきなり春風に乗って帰れとひどいことを言ったから。(28字)

15

例 朱美がいきなり春風に乗って帰れとひどいことを言ったから。(28字)

16

例 朱美がいきなり春風に乗って帰れとひどいことを言ったから。(28字)

17

例 朱美がいきなり春風に乗って帰れとひどいことを言ったから。(28字)

18

例 朱美がいきなり春風に乗って帰れとひどいことを言ったから。(28字)

19

例 朱美がいきなり春風に乗って帰れとひどいことを言ったから。(28字)

20

例 朱美がいきなり春風に乗って帰れとひどいことを言ったから。(28字)

06 説明文の読み取り ②

61ページ

答え

1 生きているけものや小鳥などをおそう肉食の鳥

2 例 くらしやからだつきがにているから。(17字)

《さい点の考え方》

一般化している「くらし」や「からだつき」を用いてまとめる。

3 イ

4 エ

考え方

1 第一段落を見ましょう。

2 ②の直前の「こんなところ」

が指す部分に注目しましょう。

これらをすべて答えに入れようとする
と、字数が足りません。どこをはぶくか
考えましょう。

3 (A)の前後の内容は、ことな
っているので、イ「しかし」が答えです。

4 アは、10～11行目に「まったくが
た進化の道すじをたどっている鳥」とあ
るので、まちがい。イは、14～16行目か
ら、両者のくらしにはさまざまなちがい
があると書かれています。また、29行目
には「巣作りの場所がちがいます」とあ
るのであいません。ウは、17～20行目に、
「ワシ・タカ類は昼間活動」、「フクロウ
類はおもに夜間活動」とあるのでまちが
いです。エは、32行目からの段落の内容
とあいますね。

07 物語の読み取り ②

59ページ

答え

1 A 図書館の本をひろってくれ
た人

2 B Ⅱ Ⅱ Ⅱ どうしたらさがせるだろう
はずかしい

3 例 あずさのいきおいにのみこま
れたから。(18字)

《さい点の考え方》

「あずさのいきおいにのみこまれて」
という言葉を使い「Ⅱから。」とい
う理由を表す形で答えをまとめる。

4 エ

考え方

1 まずは問題文のはじめにある前書き
から、「圭太は図書館でかりた本をなく
してしまった」「その本をだれかが図書
館にとどけてくれていた」ということ
をおさえましょう。

①の直前に、「おれいをいい
たよね、どうしたらさがせるだろう」と

04

説明文の読み取り ①

答え

65ページ

1 空気中にうかぶ、とても小さな

水や氷のつぶ

2 (1) 目に見えない

(2) 水や氷

3 エ

4 ア 残念

イ 付近

考え方

1 雲の「正体」が——①のあとで説明されています。

2 (1)——②のあとで、「水蒸気」が

「目に見えない水や氷のもと（14～15行目）」と言いかえられていますね。ここから「目に見えない」を書きぬきます。
(2)「水蒸気」のせいしつについて書かれている部分をさがしましょう。——②の次の文に注目します。

3 「あわないうもの」を選ぶことに注意しましょう。

ア・イは、ともに「巻層雲」について

のべています。25～27行目に「晴れて

いるときは、すじのような雲（巻層雲）

……が多く」とあるので、ア・イともに、

正しい内容です。ウも、26～28行目に「小

さな雲が整列してうかぶ（巻積雲）こと

が多く、こんなときは天気がすぐにくず

れることはありません」とあるので、問

題文の内容とあっています。エは「高層

雲」の説明ですが、28～31行目に「ベ

ルがかかったようなうす雲が広がった

り、太陽に光の輪がかかっているとき（高

層雲）でも、天気がくずれるのは早くて

もよく日あたりになります」とあります。

高層雲がうかんでも、天気がすぐにくず

れるわけではないので、エは問題文の内

容とあいません。

05

漢字・言葉の学習 ②

答え

63ページ

1 (1) ねこ (2) てんぐ (3) すずめ

(4) 虫

2 (1) イ

(2) ウ

(3) ア

3 (1) 決心

(2) 短所

(3) 同意

4 (1) 方法

5 (1) 鏡

6 (1) 寒い

(2) 理想

(2) 梅

(2) 冷たい

(3) 面積

(4) 栄養

(5) 健康

(6) 静まる

(7) 続ける

考え方

4 (1)「人工」は人間が手を加えることなので、「ありのまま」という意味の「自然」が反対の意味の言葉になります。
5 「暑い」と「熱い」では反対の意味の言葉がこととなります。(1)の「暑い」は気温が高いことを表すので「寒い」、(2)の「熱い」は物体の温度が高いことを表すので「冷たい」が答えです。

02 物語の読み取り ①

69 ページ

答え

1 何度体験しても、キンチョーするいっしゅん

2 可もなく不可もなく

3 ウ

4 例 先生がかけた声に、みんなから好意的な声が返ってきたこと。(28字)

《さい点の考え方》

「好意的な声が返ってきたから」を必ず入れる。三十字になるように「何に対して」「だれから」をおぎなう。

考え方

1 物語の場面をおさえましょう。「今の学校（一行目）」や、自分の名前が書かれた黒板の前に「ボク」が立っていることから、「ボク」は転校生で、自己しうかいをしうかいしているところだとわかります。自己しうかいについて、どう感じているのかがわかる部分をさがしましょう。

2 「かんじん」とは、「いちばん大切なところ」という意味です。10～14行目から「ボク」は自己しうかいとはにかくふつうが大切だと思っていることがわかります。自己しうかいの様子は、次の部分から読み取れます。

「可もなく不可もなく」は、「特とくにいいこともなければ悪いこともない」、「ふつう」ということです。

3 「キンチョー」の自己しうかいを終えた直後にそつと様子をうかがっているのですから、クラスみんなはどのような反はん応のうをしているのかが気になっていると考えられます。答えはウです。

4 ④の直前に注目しましょう。クラスのヒトたちに向かって星野先生ほしのが声をかけた。

03 俳句をよんでみよう

67 ページ

答え

1 (1) 季語きごⅡ 赤とんぼ 季節Ⅱ 秋

(2) 季語Ⅱ 梅 季節Ⅱ 春

2 (1) 例 選えらんだ季語Ⅱ うぐいす

俳句Ⅱ うたたねに うぐいす鳴いて目を覚ます

(2) 例 選んだ季語Ⅱ 初雪

俳句Ⅱ 初雪で めざめた朝の

銀世界

3 (1) 例 秋

(2) 例 台風・すすき・さんま・こおろぎ

(3) 例 さらさらと すすきをゆらし風通る

考え方

1 季語とは、季節を表す言葉です。赤とんぼの季節は秋、梅の季節は春なので、(1)の季語は「赤とんぼ」、季節は秋、(2)の季語は「梅」で、季節は春です。(1)の俳句の「雲もなかりけり」という部分は「雲もなかった」という意味になります。

2 会の総復習ドリル

4年生+さきどり5年生

答えと 考え方

問題をとき終わったら、すぐに○つけをしましょう。
まちがえた問題はふく習しましょう。

国語 …… 24

算数・理科・社会・英語の答えは反対側から始まります。

国語

01

漢字・言葉の学習 ①

答え

71ページ

1

(1) 主語 しゆご **ア**

述語 じゆご **ウ**

2

(2) 主語 **エ**

述語 **オ**

3

(3) 主語 **ア**

述語 **エ**

4

(4) 主語 **ウ**

述語 **エ**

5

(5) **イ**

述語 **エ**

6

(6) **イ・オ**

述語 **エ**

7

(7) **イ・オ**

述語 **エ**

8

(8) **イ・オ**

述語 **エ**

9

(9) **イ・オ**

述語 **エ**

10

(10) **イ・オ**

述語 **エ**

11

(11) **イ・オ**

述語 **エ**

12

(12) **イ・オ**

述語 **エ**

13

(13) **イ・オ**

述語 **エ**

14

(14) **イ・オ**

述語 **エ**

15

(15) **イ・オ**

述語 **エ**

16

(16) **イ・オ**

述語 **エ**

17

(17) **イ・オ**

述語 **エ**

18

(18) **イ・オ**

述語 **エ**

19

(19) **イ・オ**

述語 **エ**

20

(20) **イ・オ**

述語 **エ**

考え方

1

述語は文末に多くあります。先に述語を見つけ、それにあう主語をさがしましょう。